

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700693
事業所名	グループホームよつ葉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	施設行事(クリスマス会など)に近隣住民など交え利用者、家族、職員などと交流したり、地域の祭りには、みこしの来所、食事のふるまいなど親しい付き合いをしている。 地域の中学生の場ランティアや、大学のアルバイトの受け入れを行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、役所、民生委員、パート職員、アルバイトの学生など幅広く参加し、状況報告、行事、運営など、協議や検討、提言を受けている。 避難訓練報告、週末ケアなど具体的なテーマでの報告、協議など、運営に工夫し、提言の受け入れがある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括ケア会議に毎月出席し連携を密にしている。 社会福祉協議会主催の研修に参加している。 毎年町の文化祭に作品を出展し交流している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	2か月ごとに「お便り」を発行し状況を共有している。 面会時での要望の聞き取り、ケアへの反映をしている。 面会機会の少ない家族へは毎月家族の要望を記入する欄を設けた「日常生活報告書」を郵送し、意見要望のくみ上げへの工夫がある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	×	○	○	○	○	○		